

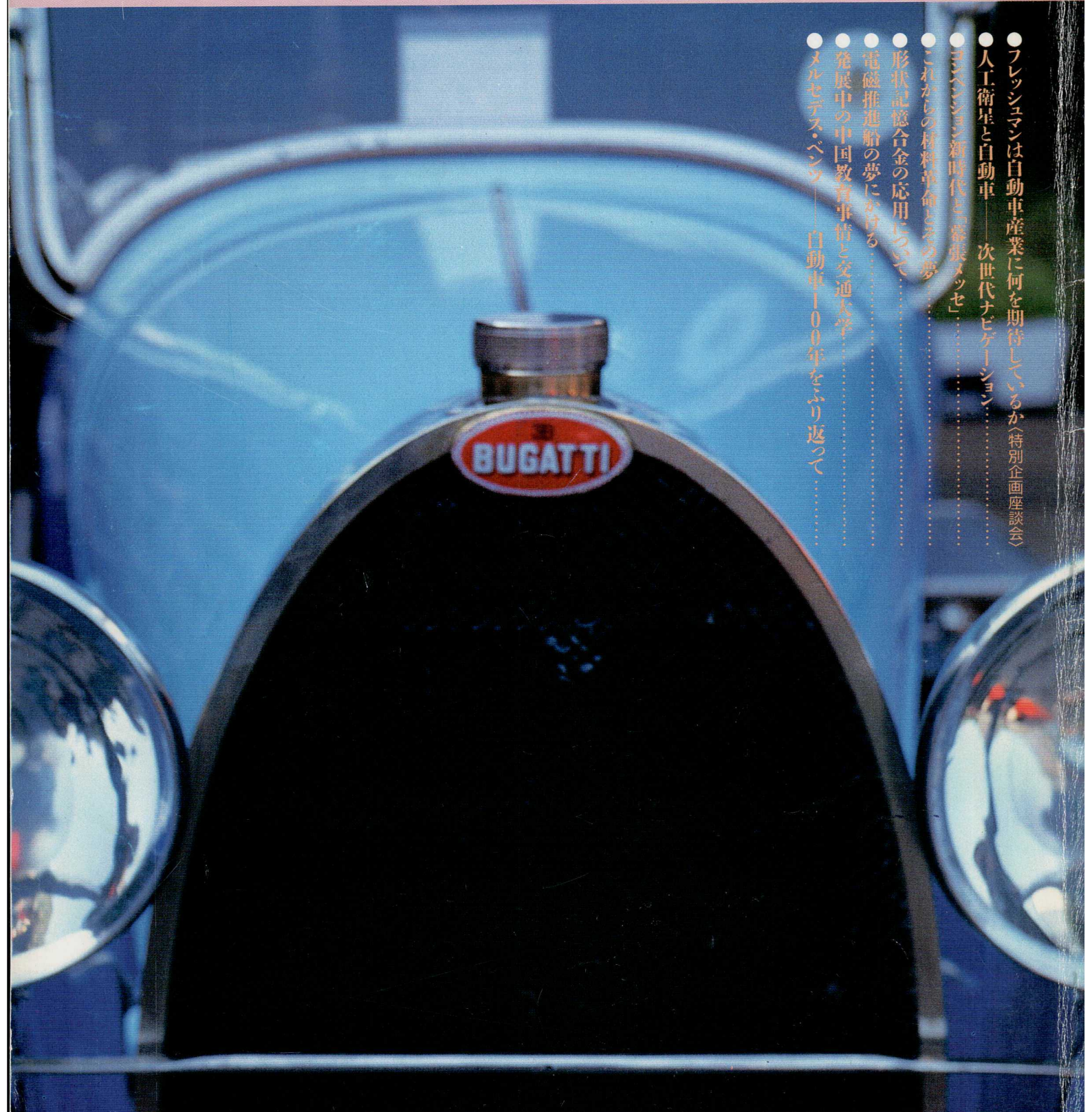
KOSHO

8

第 号

昭和62年3月発行

- フレッシュマンは自動車産業に何を期待しているか(特別企画座談会)
- 人工衛星と自動車——次世代ナビゲーション……
- コンプレクシオン新時代と「豪華メッセ」……
- これからの材料革命とその夢……
- 形状記憶合金の応用について……
- 電磁推進船の夢にかける……
- 発展中の中国教育事情と交通工学……
- メルセデス・ベンツ——自動車100年をふり返って……



自動車技術会関東支部報〈高翔〉

支部報 高翔に寄せて ●岡部萌生 3

未来に向かって——私の一家言 ●佐竹達二

コンベンション新時代と「幕張メッセ」 ●斉藤 剛

人工衛星と自動車——次世代ナビゲーション ●沼崎英夫

続・五十の手ならい—ドライブとフライト ●高木 猛 14

〔特別企画座談会〕フレッシュユマンは自動車産業に何を期待しているのか 20

・樋口健治／本望行雄／漆原友則／亀川幸二／小橋俊昭／丸山慎一／山本善夫

生い立ち日記 ●佃 公彦 36

これからの材料革命とその夢 ●朝日直達 38

形状記憶合金の応用について ●山内 清 41

高性能炭素繊維にかける夢 ●西岡 健 44

電磁推進船の夢にかける ●岩田 章 49

マイカー由来 ●稲川 達 52

私の企業経営観 ●田崎俊作 53

世界の自動車博物館——名車巡礼の旅 ●樋口健治 58

中国第二汽車製造廠 ●浅野弥祐 63

発展中の中国教育事情と交通大学 ●張 福栄 66

メルセデス・ベンツ——自動車100年をふり返って ●山岸秀行 70

支部通信 75

学生自動車研究会活動報告 76

あとがき 80

〔表紙〕表紙の車は自動車の歴史100年のなかで最も大型豪華といわれるブガッチのタイプ41ロ
ワイヤル(1927、33年)であり、重量3トンの大型サルーンを直列8気筒13、15リのエ
ンジンで200km/h近くまで引張ったそうである。プロトタイプが1台で生産車は6台
しかないが、ハラーズに2台、フォードに1台、フランスのナショナル自動車博物館に2
台など、大部分が保存されているのも例がない。

高翔から KOSHOへ
この号から時代の流れに合わせて
A4版とし、ソフトで大型化をす
るとともに、高翔からKOSHO
へと表題もモダンにしました。自
動車が文明の利器から文化の対象
に変わりつつあるとき、支部会報の
使命も当然ハードからソフトに移
るべきものと思います。樋口健治